

第63回公立大学法人島根県立大学理事会議事要旨

日 時：平成30年5月28日（月）13:30～14:27

場 所：島根県立大学浜田キャンパス 会議室

出席者：清原正義理事長、松尾紳次副理事長、荒木恭司理事、岩谷百合雄理事、
平下洋子理事、江口伸吾理事、岸本 強理事、吉本晃司監事、丸山創監事

欠席者：山下一也理事

○第62回理事会議事要旨について、原案どおり承認された。

【審議事項】

(1) 平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書について、原案の内容確認が行われた。なお、最終案については次回理事会において諮られることが併せて報告された。

【報告事項】

(1) 理事長選考会議委員の選出結果について

理事長選考会議委員について、下記委員の追加選出が報告された。

○島根県立大学に置かれる理事長選考会議

荒木恭司理事、岸本強理事、落部章二事務局長

○島根県立大学短期大学部に置かれる理事長選考会議

岸本強理事、宮下裕一短期大学部長、落部章二事務局長

(2) 平成29年度卒業生の就職状況について

平成29年度の3キャンパス卒業生の就職状況について、資料に基づき報告された。

【その他事項】

(1) 岩谷理事から、大学の危機管理についての意見があり、清原理事長から、学生の立場第一で社会からどのような目線で見られているか常に意識して行動する必要があるとの回答があった。荒木理事から、大学の理念を押さえた運営に当たってほしいとの意見があった。

(2) 岩谷理事から、学生の長期留学の状況の確認があり、江口理事から、協定校への長期交換留学や国の制度を利用した留学生在が毎年数名いるとの回答があった。岸本理事からは、アメリカの大学への留学について、授業料が高額のため、留学を進める上での課題になっているとの回答があった。

- (3) 吉本監事から、各種ハラスメントへの対応について、学生の相談受付体制の整備状況及び相談件数についての確認があった。事務局から、カウンセラー、教職員、精神科医等の相談窓口を設けており、ハラスメント委員会を通じた相談は平成29年度に1件あったことが報告された。また、修学・学生生活等の相談も随時実施しており、その相談件数は次回理事会で報告することとなった。清原理事長からは、発達障がいのある学生に対する支援体制づくりを継続して進めていく必要があるとの回答があった。

以上